

今から始める、が正解!
就活の準備

免許・資格欄を
充実させたい!!

勝ちに行く“ガクチカ”

中部大学 学長認定資格

地域創成メディエーター

Mediator

地域創成メディエーターって何?

地域の人々とともに
さまざまな地域の問題解決への取り組みを経て
「行動できる人」「自ら道を切り拓く人」「頑張れる人」
「信頼できる人」として
中部大学が自信を持って認定し、社会に推薦できる学生の証です。

地域がぜんぶ、 キミのキャンパス。

「地域創成メディエーター」資格とは、
在学中から社会経験を積み、社会で生きる力を身につける
中部大学式「人材育成体験プログラム」です。



在学中から
幅広い
価値観が学べる

自分の
職業適性が
わかる!

実際に現場を
体験できるから
見識が広がる

直接就職に
結びつく
可能性アリ!

学部学科を超えた
仲間ができる

コミュカや
思考力が高まる

就活時、
「ガクチカ」に
使える!

いつからでも
気軽にスタートできます!
気になったら
まずは、事務局へGO!!

「地域創成メディエーター」の資格取得は、
地域と社会に選ばれるために必要な **実践力・応用力・人間力** を養うために役立ちます。

規定単位を取得し、審査基準をクリアした人に、学長認定の資格が授与されます。

Step.1

単位取得 & 課題設定

学ぶ

授業で
知識を習得

正課

Aの科目から1単位以上、
B～C科目から各2単位以上、合計10単位以上 必須

自立した社会人として地域の人々と関わるために、
地域社会の多様な背景を知り、専門的な知識を身につけよう。

A キャリア教育科目

「自己開拓」

グループワークによる実習。協同作業を通じて自分をより深く知ることができます。

「社会人基礎知識」

自分の適性に合う職種や企業を選ぶための基礎的な知識を習得します。

B 特別課題教育科目

「地域共生実践」

「持続学のすすめ」

「地域の防災と安全」

「地球を顧る」「人類と資源」

「グローバル環境論」

C 地域関連科目

メディエーター資格取得の動機や
地域の理解に役立つ科目を自由選択

選択した科目で会得した知識が、地域課題へどう繋がったか、「関連」や「動機」、「成果」を表現できればOKです。

※地域関連科目の詳細は事務局まで

年1回開催 PBLゼミ

実社会に対応するリアルな問題に対峙する課題解決型学習 (Project Based Learning) で仕事に必要な共同作業の能力を養い、実践的思考を鍛えます。

★「学ぶ」Aキャリア教育科目の1単位に読み替え可能

5大学共通プログラム

年1回開催 サマースクール

地(知)の拠点事業に参画する他大学の学生と一緒に、地域の方々の話を聞き理解を深め、実際の課題に対して提案を行うことにより、今後のキャリアの選択肢を広げることを目指します。

★本活動は「動く」の活動の一つですが、本活動のほかに別の「動く」の活動にも参加・実践した場合に限り、「学ぶ」Aキャリア教育科目の1単位に読み替え可能

動く

課外体験に
参加・実践

課外

1プロジェクト以上に参加 必須

キャンパスを地域に広げて、まちの再生や地域活性化など、
特有の課題に取り組む現場で解決策を考えて実践にあたります。

▼プロジェクト活動の一例 ※そのほかさまざまな活動が計画されています。プロジェクトの詳細は事務局まで

高齢者との交流

- CAACの講義を補助
- 世代間交流会への参加
- 高齢者施設での音楽ボランティア

イベントの運営を通して地域貢献

- 高校の体育系部活の運営補助
- 障害者スポーツのすすめ
- 天文台のイベント運営補助

地域のまちを知る まちづくりを考える

- 高蔵寺ニュータウン地域連携住居への入居と地域交流イベント参加
- 森の健康診断
- サマースクール

技術を身につけながら 地域貢献

- 報酬型インターンシップ
- イベントでの教護ボランティア活動
- 地域の健康教室の活動支援

※「学ぶ」、「PBL」、「動く」のプログラム内容は変更される場合があります。

Step.2

資格申請

申請は手続きカンタン

申請書はパソコンでダウンロード! 必要内容を書き込み、単位証明書を添付して申し込むだけ。

いつでも教職員が全面サポート!

メディエーター資格取得は自主性・自発性を大切にしていますが、困ったときや分からないことは何でも相談を。ヒントやアドバイスをします。

Step.3

成果発表

plus エクスプレッション

資格取得の最後の課題がこの発表会。キャンパス内外を交えた審査員の前で、自身で設けた課題への取り組みと、その成果をプレゼンテーションします。自分自身の成長ぶりをしっかりアピールするのがポイントです。

課題への
取り組みと
成果

自分の変化
気づき
成長

会得した力を
今後どう
活かすか

審査

学長認定

地域創成 メディエーター 誕生

中部大学の建学の精神、「あてになる人間」=地域創成メディエーターに見事、認定された学生には、認定証が贈られます。資格取得までの道のりが社会で生きる力となり、その達成感に「自分はやれる」という自信につながるハズ!

この資格は一度認定されれば終了ではありません。新たな挑戦を続け、自分をどんどん育てましょう!

いつでも
何度でも
チャレンジ
できます



「地域創成メディエーター」の資格取得は、
地域と社会に選ばれるために必要な **実践力・応用力・人間力** を養うために役立ちます。

Step.1

単位取得 & 課題設定

規定単位を取得し、審査基準をクリアした人に、学長認定の資格が授与されます。

学ぶ

授業で
知識を習得
正課

Aの科目から2単位以上、Bの科目から1単位以上、Cの科目から2単位以上、合計10単位以上必須

自立した社会人として地域の人々に関わるために、
地域社会の多様な背景を知り、専門的な知識を身につけよう。

A 特別課題教育科目

- 「地域共生実践」
- 「持続学のすすめ」
- 「地域の防災と安全」
- 「地球を観る」「人類と資源」
- 「グローバル環境論」

B リベラルアーツ教育科目

- 「自己開拓A」
- 「自己開拓B」
- 「リベラルアーツ課題演習A」
- 「リベラルアーツ課題演習B」
- 「リベラルアーツ課題演習C」

C 地域関連科目

メディエーター資格取得の動機や
地域の理解に役立つ科目を自由選択
選択した科目で会得した知識が、地域課
題へどう繋がったか、「関連」や「動機」、
「成果」を表現できればOKです。
※地域関連科目の詳細は事務局まで

年1回開催 PBLゼミ

5大学共通プログラム
年1回開催 サマースクール

実社会に対応するリアルな問題に対峙する課題解決型学習 (Project Based Learning) で仕事に
必要な共同作業の能力を養い、実践的思考を鍛えます。

★「学ぶ」Bリベラルアーツ教育科目の1単位に読み替え可能

地(知)の拠点事業に参画する他大学の学生と一緒に、地域の方々の話を聞き理解を深め、
実際の課題に対して提案を行うことにより、今後のキャリアの選択肢を広げることを目指します。
★本活動は「動く」の活動の一つですが、本活動のほかに別の「動く」の活動にも参加・実践した場
合に限り、「学ぶ」Bリベラルアーツ教育科目の1単位に読み替え可能

動く

課外体験に
参加・実践
課外

1プロジェクト以上に参加 必須

キャンパスを地域に広げて、まちの再生や地域活性化など、
特有の課題に取り組む現場で解決策を考えて実践にあたります。

▼プロジェクト活動の一例 ※そのほかさまざまな活動が計画されています。プロジェクトの詳細は事務局まで

高齢者との交流

- CAACの講義を補助
- 世代間交流会への参加
- 高齢者施設での音楽ボランティア

イベントの運営を 通して地域貢献

- 高校の体育系部活の運営補助
- 障害者スポーツのすすめ
- 天文台のイベント運営補助

地域のまちを知る まちづくりを考える

- 高蔵寺ニュータウン地域連携住居
への入居と地域交流イベント参加
- 森の健康診断
- サマースクール

技術を身につけながら 地域貢献

- 報酬型インターンシップ
- イベントでの教護ボランティア活動
- 地域の健康教室の活動支援

※「学ぶ」、「PBL」、「動く」のプログラム内容は変更される場合があります。

Step.2

資格申請

申請は手続きカンタン

申請書はパソコンでダウンロード! 必要
内容を書き込み、単位証明書を添付して
申し込むだけ。

いつでも教職員が全面サポート!
メディエーター資格取得は自主性・自発
性を大切にしていますが、困ったときや
分からないことは何でも相談を。ヒント
やアドバイスをします。

Step.3

成果発表

PLUS エクスプレッション

資格取得の最後の課題がこの発表会。キャンパス内外
を交えた審査員の前で、自身で設けた課題への取り組
みと、その成果をプレゼンテーションします。自分自身
の成長ぶりをしっかりアピールするのがポイントです。

課題への
取り組みと
成果

自分の変化
気づき
成長

会得した力を
今後どう
活かすか

審査

学長認定

地域創成 メディエーター 誕生

中部大学の建学の精神、「あてになる人
間」=地域創成メディエーターに見事、認
定された学生には、認定証が贈られます。
資格取得までの道のりが社会で生きる力
となり、その達成感には「自分はやれる」と
いう自信につながるハズ!

この資格は一度認定されれば
終了ではありません。新たな
挑戦を続け、自分をどんどん
育てましょう!

いつでも
何度でも
チャレンジ
できます

